

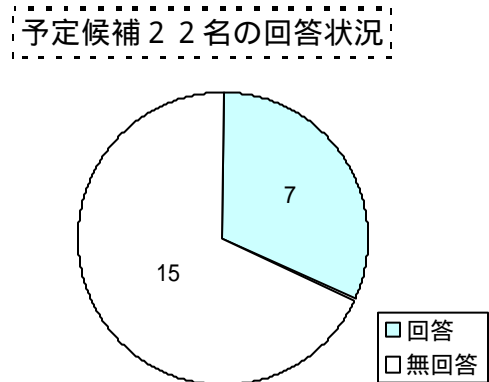
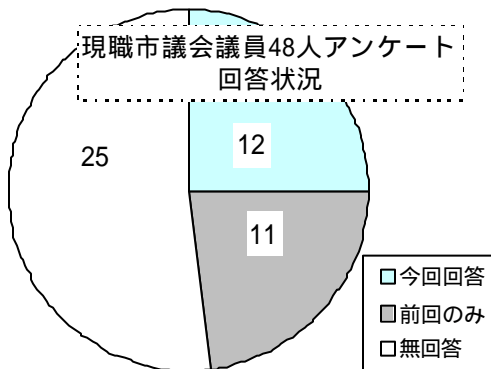
# 「ゴミ問題を統一地方選の争点に！」 市議会議員・予定候補へのアンケート集計

## <アンケートの目的>

ご存知のように、静岡市のゴミはここ2～3年急増しています。まさに緊急事態です。市民にとってゴミ問題を解決してくれるより良い市議会議員を選ぶ材料にという意味と同時にこのアンケートの目的はゴミ問題も解決するために様々な角度から政策論争を統一地方選を通じて行なっていただきたいからです。アンケートの集計を通してゴミ政策の違いが浮き彫りになってきています。それぞれの方々が参考にされゴミ政策の実施に役立てていただきたいと思います。

## <回答状況>

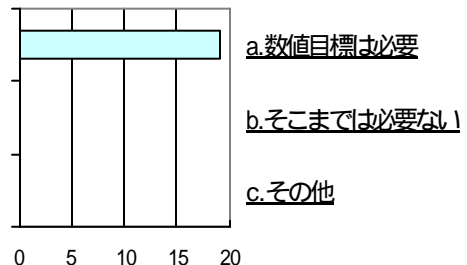
現職市議会議員48名と予定候補22名(1月30日現在で把握できた方々)計70名に発送し、3月2日現在19名の方から回答をいただきました。



## [1] ゴミ減量には具体的な削減数値目標(例「10年でゴミ半減)が必要ですか?

- a. 数値目標は必要 b. そこまでは必要ない c. その他

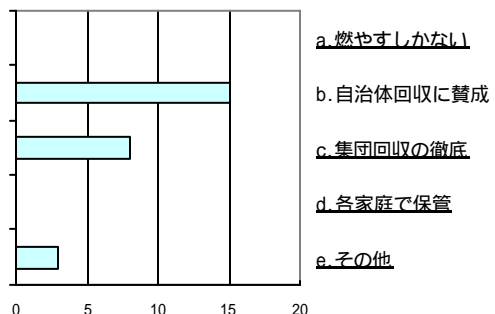
ゴミ削減現数値目標の設定の方法に温度差はありますが、全員が削減目標設定に賛成でした。



## [2] 古紙価格の暴落とともにチリ紙交換は町から消え、雑誌の回収はほとんど不可能、古紙の集団回収すら減りつつあります。そして古紙の実質利用率は27%にすぎません。紙は貴重な資源なのに.....

古紙(新聞・雑誌等)は家の中にたまるばかり。どうしたらよいのでしょうか?

- a. 燃やすしかない b. 4月から自治体回収に賛成 c. 集団回収の徹底 d. 価格上昇まで各家庭で保管 e. その他



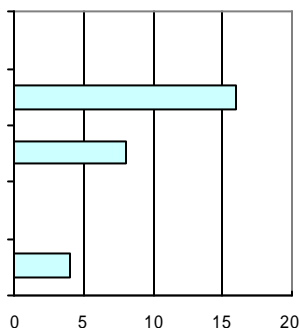
古紙回収レートは民間回収が基本です。しかし、「この緊急事態では」と4月から自治体回収に多数の賛成でした。

正しい回収ルートのと在り方は更に論争していただきたいと思います。

ミックス古紙・雑古紙の回収を始めた自治体もあるようです。静岡市では？

- a. 燃やせばよい b. 自治体回収を検討すべき c. 民間回収システムを援助・助成する d. 現行のまま e. そのまま

現実には公に 雑古紙・ミックス古紙の回収ルートがありません。事業所中心とした紙の大量消費の構造とは無縁ではないでしょう！

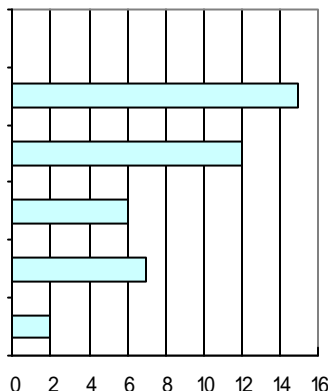


- a. 燃やせばよい  
b. 自治体回収を検討すべき  
c. 民間回収システムを援助・助成  
d. 現行のまま  
e. その他

再生紙がもっと使われるようにならなければリサイクルの輪が完結しません！

(スーパーの店長クラスでも誤解！「HPI はPIP 100%の方が再生紙より安い」というのはウソです！)

- a. 個人の努力にまかせればよい b. 推奨品リスト作成 宣伝 c. 行政指導等を強める d. 静岡市ブランドの再生紙コピー紙等を作る e. 私は再生紙、特に白色度の低い紙を使います f. その他



- a. 個人の努力に  
b. 推奨品リスト作成 宣伝  
c. 行政指導等を強める  
d. 静岡市ブランドの再生紙を  
e. 私は白色度の低い再生紙  
f. その他

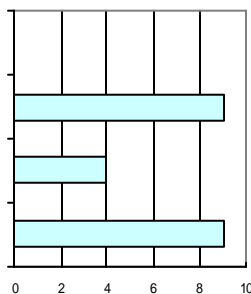
すでに推奨品リストはあるようです。しかし、まだまだ知られていません。

[3] ゴミ急増の背景に包装材・容器等のプラスチックゴミの増加があげられます。

燃やせばダイオキシン、環境ホルモンも心配です！

ペットボトル・トレー・レジ袋等があふれています。これらを減らす方法はないのでしょうか？

- a. 便利なものだから気にする必要ない b. レジ袋有料化 条例等、行政として何らかの規制、指導を強める c. 個人の努力に期待する d. その他

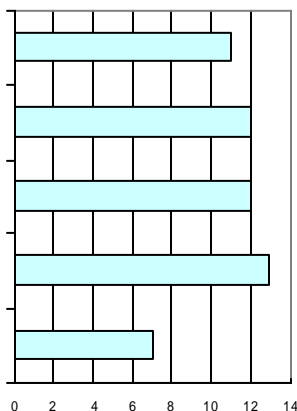


- a. 便利なものだから  
b. 行政の規制・指導強化  
c. 個人の努力に期待  
d. その他

メーカー・販売者・消費者・行政それぞれの責任の温度差がありながらも強く語られています。

ダイオキシン、環境ホルモン対策について賛成なもの？

- a. 定期的に清掃工場のダイオキシン測定を行う  
b. 塩ビピニルに表示の義務付け、塩ビ製品リストの公表等を行う  
c. 塩ビ製品は燃やさないように分別する  
d. プラスチック類は燃やさないようにする  
e. その他

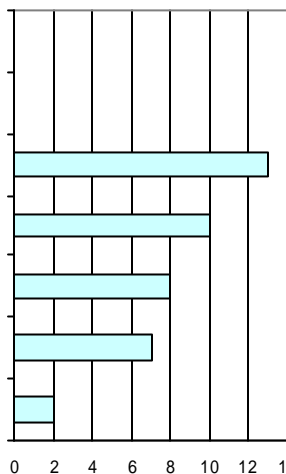


- a. 定期的にダイオキシン測定  
b. 塩ビの表示義務付けと製品リストの公表等  
c. 塩ビ製品は燃やさないように分別  
d. プラスチック類は燃やさないように分別  
e. その他

## 静岡市は未だ塩ビ・プラスチックは燃えるゴミ扱いです！

静岡市以外の市町村ではペットボトル・トレー等のプラスチック類の分別回収も行われているのですが.....。(ペットボトルやトレーはどうしたらよいのでしょうか?)

- a. 燃えるものは燃せばよい b. 現行の範囲で努力する c. 静岡市でもっと分別回収をする d. ペットボトルも含めた静岡市独自のデポジット制度を創る e. 民間回収(自主回収)を援助する f. 使用量を減量する g. その他



- a. 燃えるものは燃せばよい  
b. 現行の範囲で努力する  
c. 静岡市でもっと分別回収  
d. 静岡市独自のデポジット制度  
e. 民間回収(自主回収)を援助  
f. 使用量を減量する  
g. その他

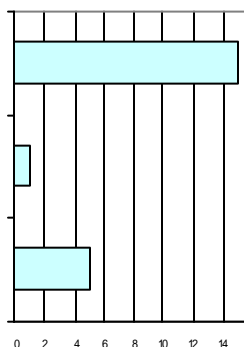
静岡市のペットボトルやトレーの分別回収をもっとすべき

の声は大きい。しかし、そのプラスチック類の分別回収費用を自治体負担=税金負担で良いのだろうか？

[4] ゴミの中の重量では生ゴミの対策が重要です。現在静岡市ではコンポスト等の容器購入補助やEMの無料配布を行っています。集合住宅等のために沼津市等で始まっている生ゴミの拠点回収の実施が重要と思われませんか？

- a. 賛成 b. そこまでする必要はない c. その他  
家庭ゴミの中で生ゴミの比率は大きい。

賛成の声は多いが生ゴミの拠点回収に賛成しながら問題点を指摘する声も大きい。

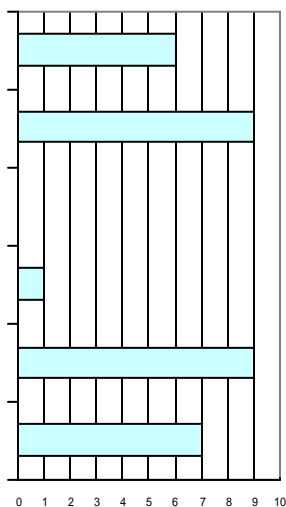


- a. 賛成  
b. そこまで必要はない  
c. その他

[5] ゴミの減量やリサイクルを」推進するために有効な手段はないでしょうか？

市議会議員としてゴミ減量のためのあなたの政策は何ですか？

- a. ゴミの有料化(1袋定額制や、一定量以上の有料化等)の実施 b. 静岡市独自でもデポジット制度を実施する c. 収集回数を週2回から減らす d. ゴミになるようなものに販売規制、課徴金をかける e. 学校給食の牛乳を紙パックからビンに転換する f. その他



- a. ゴミ有料化  
b. 静岡市独自でもデポジット制度  
c. 収集回数を週2回から減らす  
d. 販売規制・課徴金  
e. 給食の牛乳紙パックからビンへの転換  
f. その他

ゴミ減量の特効薬はありません。企業・消費者・行

政のそれぞれの責任の明確化を前提にした地道な努力が重要です。ゴミゼロネットの提案する「有料化」「デポジット」「リターナブル=再利用ビン」等検討して下さい！

[1] ゴミ減量には具体的な削減数値目標（例「10年で  
ゴミ半減」）が必要ですか？

- a . 数値目標は必要    b . そこまでは必要ない  
c . その他

a b c <岩崎良浩>

a b c <酒井政男> 目標を消費者や自治体に求めるのではなく生産する側（企業）にも提示し義務化すること。

a b c <山田誠> 目標を定めなければ結果は出てこないと考える。ただゴミとしてくくりにするのではなくいくつかに分けて考える必要がある。

a b c <河本泰輔> 具体的に取り組むのには数値必要と考えます。

a b c <滝佳子>

a b c <飯野紀代子> 数値目標は必要だと思いますが不可能な数値をかかげない方がいい。

a b c <池ヶ谷恒雄>

a b c <杉山三四郎> 本市のゴミの組成をみると紙・布類が多い。（約50%）分別の徹底によりごみの減量はできる。ごみ減量数値目標を設定し、毎年減量状況进行评估することが必要。

a b c <馬居喜代子> 目標を設定しなければ確実にゴミは増え続けると思う。どんな行動をおこすに目標設定が一番大切なこと。

a b c <山本明久> 現時点で期限を出すのは科学的根拠が乏しいが「どうすれば半減できるか」は示す必要がある。とくに容器包装・生ゴミ・オフィスごみ

a b c <増田進> 削減目標を持つことにより、より具体的対策・方策が立てやすいと思いますが、増え続ける状況下であり大変難しい。

a b c <佐野慶子> 総量削減数値を定め、各ゴミの分別毎のリサイクル方法と削減目標設定

が必要です。

a b c <中山道晴> 各項目毎に実現性を検討した数値目標が必要である。環境負荷の大きい項目を優先し、より具体的にフォローできる数値を設定すべきである。

a b c <鈴木せつ子>

a b c <河瀬幸代> 削減は目標を決めて取り組むべきですが、製造段階からゴミを出さないように規制も必要です。

a b c <大村越子>

a b c <松谷清> 地球温暖化防止のためにCO<sup>2</sup>削減計画があります。その目標値にあわせたゴミ減量計画をつくらなければなりません。「地球環境と大気汚染を考える全国市民会議」は2010年までに最大55%CO<sup>2</sup>削減をうちだしています。そこまではむずかしくても国際環境自治体協議会の2010年には1990年レベルの20%削減が当面の目標。

a b c <前田ゆきこ> CO<sup>2</sup>削減計画の一部としてゴミ減量の作戦をたてましょう。そしてまず静岡から環境自治体にしましょう。

a b c <無記名氏> 但し具体的な数値は勉強不足の為提示できません。

[2] 古紙価格の暴落とともにチリ紙交換は町から消え、雑誌の回収はほとんど不可能、古紙の集団回収すら減りつつあります。そして古紙の実質利用率は27%にすぎません。紙は貴重な資源なのに……。

古紙（新聞・雑誌等）は家の中にたまるばかり。  
どうしたらよいのでしょうか？

- a . 燃やすしかない    b . 4月から自治体回収に賛成  
c . 集団回収の徹底    d . 価格上昇まで各家庭で保管  
e . その他

a b c d e <岩崎良浩>

a b c d e <酒井政男> リサイクルを基本として企業への引取り義務化(目標の)と古紙利用市場拡大への助成と再生紙利用の義務化など政策をすすめて、自治体回収業者、団体回収など多角的にすすめる。

a b c d e <山田誠> ただし集めるだけでなく再生紙の利用を促進しなければ必ずいきづまると考えている。

a b c d e <河本泰輔> 自治体の回収が進んでも問屋に留まる可能性があります。ストックヤード設立に助成も一つの方法?

a b c d e <滝佳子>

a b c d e <飯野紀代子> 自治体回収は理想ですが集団のできるところから広げたいですね。

a b c d e <池ヶ谷恒雄>

a b c d e <杉山三四郎> 古紙価格が暴落している現状のなかで当面は自治体回収は必要であるがごみに対する意識高揚を図るため基本的には集団回収を徹底すべきである。

a b c d e <馬居喜代子>

a b c d e <山本明久> 対アメリカ輸入枠のおしつけ(古紙原料)需給バランス(東京有料化を契機に)等、政策的市場的原因が一定解消されるまで、尚集団回収システム維持

a b c d e <増田進> 徹底した市民参加型の集団回収を考えることにより、全ての人に問題意識を持っていただく必要があると思います。行政はそのための援助を行なう。

a b c d e <佐野慶子> 現状では集団回収を維持しながら自治体回収を実施すべきでしょう。その間に古紙の流通リサイクルを確立することがのぞましい。その方法は可能です。

a b c d e <中山道晴> 回収システムの強化も必要であるが同時に再生紙の利用率を上げる施策が必要である。例えば国レベルで

再生紙の利用率指針を決めるなど。

a b c d e <鈴木せつ子> 集団回収(PTA、子ども会、福祉団体など)への市の補助を強化しながら、自治体毎の責任での回収も行なう。

a b c d e <河瀬幸代> PTA、子ども会などの集団回収への自治体の補助は引き続き行なうとともに、自治体回収を進めるべきです。

a b c d e <大村越子> 集団回収を実施しているところへの行政の財政的援助の強化も必要(PTA、福祉団体など)

a b c d e <松谷清> 経済システムとして民間ベースでリサイクルされていくのが一番いいと思います。現実に需給バランスが崩れて逆有償現象が生まれています。当面は自治体回収をおこない古紙が活用される社会状態をつくっていく必要があります。

a b c d e <前田ゆきこ> 古紙問題は行政・消費者・製造者(新聞販売店などを含む)の三者が同時に行動することが大切。回収は自治体.....資金は製紙会社や新聞社。古紙利用は消費者.....これはもちろんだが、行政も利用促進につとめるべきだし、本や新聞やさんも回収システムを考えるべき。

a b c d e <無記名氏> 学校のPTAの回収に自治体も援助したらどうでしょうか

ミックス古紙・雑古紙の回収を始めた自治体もあるようです。静岡市では?

a . 燃やせばよい b . 自治体回収を検討すべき  
c . 民間回収システム を援助・助成する d . 現行のまま e . そのまま

a b c d e <岩崎良浩>

a b c d e <酒井政男> リサイクル助成を基本に自治体・民間回収も可能な方法とする

a b c d e <山田誠> 民間で出来ることはまかせて、  
新たな行政サービスを考える必要はない。  
当然それにかかる費用の一部分については助成も必要と考える。

a b c d e <河本泰輔> 焼却は可能な限り削るべきなので自治体  
が取り組む必要あり

a b c d e <滝住子>

a b c d e <飯野紀代子> できることなら自治体回収

a b c d e <池ヶ谷恒雄>

a b c d e <杉山三四郎> 古紙価格が暴落している現状  
のなかで当面は自治体回収は必要であるが  
ごみに対する意識高揚を図るため基本的には  
集団回収を徹底すべきである。

a b c d e <馬居喜代子> 現状では罪悪感を感じながらも  
ゴミに出すしかない。なんとしても自治体、  
民間両方で回収するシステムを作るべき。

a b c d e <山本明久> コスト上民間援助が必要。また  
市民の協力も不可欠で啓蒙活動が大切。

a b c d e <増田進> 徹底した市民参加型の集団回収  
を考えることにより、全ての人に問題意識  
を持っていただく必要があると思います。  
行政はそのための援助を行なう。

a b c d e <佐野慶子> 同様に、現状では自治体回収  
を実施すべきでしょう。

a b c d e <中山道晴> 基本的にはリサイクル化の方向  
で検討を開始すべきである。リサイクル化  
実現の為に技術的課題システマ的課題を  
調査し明確にして研究開発を県レベルで  
推進させるのが良いと思う。

a b c d e <鈴木せつ子> リサイクルできるように  
分別の徹底を行なう。古紙の価格が下がり、  
コストにあわない面も出てくると  
思うが自治体による回収でゴミ焼却を  
回避することもできる。

a b c d e <河瀬幸代> 分別・リサイクルを徹底して

行なう。自治体による回収が必要です。

a b c d e <大村越子> cはすでに行なっていると  
ころがあれば検討してもいいのでは。

a b c d e <松谷清>

a b c d e <前田ゆきこ> に同じ。自治体も検討  
すべきだが、企業・消費者もできること  
があるはず。自治体回収だけ先行では  
根本的解決は遠い。

a b c d e <無記名氏>

再生紙がもっと使われるようにならなければリサイ  
クルの輪が完結しません！

(スーパーの店長クラスでも誤解！「HPはパル  
100%の方が再生紙より安い」というのはウソで  
す！)

a . 個人の努力にまかせればよい b . 推奨品リスト  
作成宣伝 c . 行政指導等を強める d . 静岡市ブ  
ランドの再生紙コピー紙等を作る e . 私は再生紙、特  
に白色度の低い紙を使います f . その他 (このア  
ート用紙は新聞古紙 100%です)

a b c d e f <岩崎良浩>

a b c d e f <酒井政男> 再生紙利用を各分野に目標  
化し、行政における利用促進策をすす  
める。

a b c d e f <山田誠> みんなで少しずつコストを負  
担するということが重要である。その  
ような観点から、行政としての方新を  
打ち出す必要がある。

a b c d e f <河本泰輔> 行政がもっと市民にアピ  
ールする...再生紙利用を

a b c d e f <滝住子>

a b c d e f <飯野紀代子> PRが足りない。市のブ  
ランドなどとして広報等で徹底PRを  
する。

a b c d e f <池ヶ谷恒雄>

a b c d e f <杉山三四郎> 推奨品リストを作成宣  
伝し自治体が率先して使用し事業者市民  
にも利用促進を呼びかける。

a b c d e f <馬居喜代子> できることはすべてやるということが大事。ほとんどの紙は再生紙で十分。そういう意識を市民が皆もってくれるように啓蒙していくことが重要。

a b c d e f <山本明久> 古紙混入目標達成は政府の責任で。市民の中でも啓蒙活動大切。民間努力に行政の支援も必要。

a b c d e f <増田進> 国や自治体、あるいは公共的団体は再生紙を基本的に使用していると思いますが、企業や個人に対しても利用促進をもっと訴える。(再生紙に対する優遇措置を考える。再生紙利用者に対し、点数制でメリットを与える。)

a b c d e f <佐野慶子> 行政が率先して使用を進めると同時に業界等への指導が必要。条例制定も当然必要になります。製造流通過程等困難な点多々あります。

a b c d e f <中山道晴> 市民と言わず国民全員に理解を求める活動を積極的に推進すべきである。bやdの施策も大いにやるべきだと思います。

a b c d e f <鈴木せつ子> 製紙メーカーに対し、古紙の混入率を高める指導を行なう。それと共に再生紙の活用を国・自治体が率先して行ない普及する。

a b c d e f <河瀬幸代> 古紙混入率を高める指導をメーカーに行なう。再生紙の活用は国や自治体が率先して行ない公共機関での活用を高め市民にも利用を積極的に呼びかけていくことが必要です。

a b c d e f <大村越子> 再生紙の利用促進をはかるため行政指導をおおいにすべき。一般家庭だけでなく事業所などへも。

a b c d e f <松谷清>

a b c d e f <前田ゆきこ> 紙の消費は文化水準と比例すると言われてきました。紙の使用量に OA の普及が役立つかとおもいましたが反対に使用量がふえています。

行政指導には危険もありますが、ひとつの方法として をつけました。まず自治体からリサイクルはじめましょう。もちろん使用削減の上で。

a b c d e f <無記名氏> 自治体が率先して再生紙を使うこと。民間会社への指導をすべき。

[3] ゴミ急増の背景に包装材・容器等のプラスチックゴミの増加があげられます。

燃やせばダイオキシン、環境ホルモンも心配です!

ペットボトル・トレー・レジ袋等があふれています。

これらを減らす方法はないのでしょうか?

a . 便利なものだから気にする必要ない b . レジ袋有料化条例等、行政として何らかの規制、指導を強める

c . 個人の努力に期待する d . その他

a b c d <岩崎良浩>

a b c d <酒井政男> 環境に負荷を与える危険物質の生産販売を規制し包装容器の減量の目標義務化などを

a b c d <山田誠> 本来は便利すぎる今の社会を根本から考えなおさなければならぬ。コストが上がっても少し昔にもどる必要がある。特に個人の意識を改革しなければだめだと考える。

a b c d <河本泰輔> 買い物袋を持参するなど包装紙類を減らす

a b c d <滝佳子> レジ袋の有料化でなくその他の規制指導を強めることが大切だと思います。

a b c d <飯野紀代子> 個人の努力が大切。

a b c d <池ヶ谷恒雄>

a b c d <杉山三四郎> ペットボトルには使い捨てでなく再使用(ピン等)できるような規格にしてデポジット方式とする。レジ袋はしようしないよう買い物袋持参が望ましい。

a b c d <馬居喜代子> モラルにたよるだけでなく過

剩包装、プラスチックなどゴミをふやすだけと思われるものには規制を加えていくべき。

a b c d <山本明久> メーカー、販売者責任が重要。大量生産大量消費の社会経済のあり方を見直し、リサイクル意識を市民の中で高める行政の取り組みも。

a b c d <増田進> レジ袋を有料化することにより、一度使った袋を再利用したり自家製の買い物袋等を用意する人も増えるのではないかと？ペットボトル、トレー等のリサイクル化の徹底。

a b c d <佐野慶子> 容器包装リサイクル法の強化・包装材から塩ビ製品の撤廃位の規制が必要です。ビン・缶と異なり数量、形状も多岐のためデポジットより、生産規制の方が有効かと思う。

a b c d <中山道晴> プラスチック類もリサイクル化の方向で検討すべきだと思います。便利さに伴う応分の負担を理解してもらう活動が大事だと思います。

a b c d <鈴木せつ子> プラスチックや使い捨て商品などの処理困難な製品の生産を規制し、製造業者の責任を明らかにし回収処理の義務化を負わせる。

a b c d <河瀬幸代> 製造業者の責任で回収と処理を行なうようにすべきです。処理が困難な製品や有害な製品は生産を規制する必要があります。リサイクルが基本です。

a b c d <大村越子> プラスチック製品の生産・販売元に対する規制が必要。このことは国に求める運動が大事。

a b c d <松谷清> 市民、経済界、スーパー、行政が本腰をいれてその対応策を協議する必要があります。bはそう簡単には実現しません。市民の声が大きくないと。

a b c d <前田ゆきこ> 規制・指導はどうしても企業の中の弱者（小売店）消費者の中の弱

者（おとしより、育児中の家庭）にしようせがいきやすい。日本中で一歩づつ前進していくにはどうしたらいいのかな？

a b c d <無記名氏> プラスチックの製品の販売元への規制をする

ダイオキシン、環境ホルモン対策について賛成なのは？

a . 定期的に清掃工場のダイオキシン測定を行う b . 塩化ビニルに表示の義務付け、塩ビ製品リストの公表等を行う c . 塩ビ製品は燃やさないように分別する d . プラスチック類は燃やさないようにする e . その他

a b c d e <岩崎良浩>

a b c d e <酒井政男> 環境に負荷を与える危険物質の生産販売を規制し包装容器の減量の目標義務化などを

a b c d e <山田誠> ダイオキシンの発生しないゴミ処理方法があるのでそれを推進する(全国的なレベルで)

a b c d e <河本泰輔> 現状では清掃工場の測定必要です。市民が意識して燃やさない様にする

a b c d e <滝佳子>

a b c d e <飯野紀代子> 市民が知らないことが多い

a b c d e <池ヶ谷恒雄>

a b c d e <杉山三四郎> 定期的に清掃工場のダイオキシンの測定を行なうとともに塩ビ製品の製造使用を自粛する。

a b c d e <馬居喜代子> ダイオキシンなどの環境ホルモンが出るのがわかっていて塩ビ製品プラスチック類を燃やしているというのはもっての外ということを知らしめていかなければいけませんね。

a b c d e <山本明久> 塩ビ製造規制 使用規制必要。分別リサイクルで燃やさない行政の責



任大切。

a b c d e <増田進> ダイオキシン、環境ホルモンを出すものについてはその危険性を訴えるとともに使用を最小限にとどめる必要があると思います。また、正しい処分方法を徹底させる。

a b c d e <佐野慶子> すべて早急に対策を講ずるべきだと思う。

a b c d e <中山道晴> プラスチック類のリサイクル化を推進してできる限りゴミとして焼却する量を減らす施策と清掃工場・焼却炉などの管理強化が必要と考えます。

a b c d e <鈴木せつ子> ダイオキシンは水、土壌、母乳など汚染調査が必要又は塩ビ製品はメーカー責任による回収処理を明確にさせ製造規制も産廃処理、焼却炉など、発生源の調査も必要。環境ホルモンは製品等の実態調査を早急にすすめる。

a b c d e <河瀬幸代> ダイオキシンを発生させないために何でも焼却ということをやめさせていくことが大切です。清掃工場のダイオキシン測定だけでなく、工場・水・大麦・母乳などの調査も必要です。塩ビ製品はメーカーの責任で回収・処理をさせ、環境ホルモンは製品等の調査を急いでする必要があります。

a b c d e <大村越子> 発生源での対策は不可欠。塩ビ類の生産・利用メーカーに対する責任を求めるなど。市条例をつくることも必要。

a b c d e <松谷清> ダイオキシン・環境ホルモン測定の検査施設を市・県でもそれぞれ設置すべきです。その研究体制をつくるということと、b、c、dの組み合わせが必要で。

a b c d e <前田ゆきこ> 基本は測定と数値の情報公開です。まずそこから市民が納得した上で使用削減、分別に話しをすすめる

ようにした方が、やる気もわくというもの。

a b c d e <無記名氏> ゴミの徹底分別化。市条例の制定。

静岡市以外の市町村ではペットボトル・トレー等のプラスチック類の分別回収も行われているのですが.....。(ペットボトルやトレーはどうしたらよいのでしょうか?)

a . 燃えるものは燃せばよい b . 現行の範囲で努力する c . 静岡市でもっと分別回収をする d . ペットボトルも含めた静岡市独自のデポジット制度を創る e . 民間回収(自主回収)を援助する f . 使用量を減量する g . その他

a b c d e f g <岩崎良浩>

a b c d e f g <酒井政男> 製造業者(企業)の引取り義務化。

a b c d e f g <山田誠>

a b c d e f g <河本泰輔> 拠点方式の回収方式では限度がある。多くで回収できるように。製造を減らす。

a b c d e f g <滝住子>

a b c d e f g <飯野紀代子> eもとても大切

a b c d e f g <池ヶ谷恒雄>

a b c d e f g <杉山三四郎> 使用量を減量するとともに回収は製造業者・販売業者が回収すべきである。回収コストは製品に上乘せすればよい。

a b c d e f g <馬居喜代子> 10種類以上の分別回収を実施している自治体もあるようです。静岡市はもっと細かく分別回収すべきです。

a b c d e f g <山本明久> 分別リサイクルと製造使用規制が合わせて必要。デポ制の検討必要。

a b c d e f g <増田進> 製造元、発売元、業者等で再利用組合みたいなものを作って回収した分を買い取るシステムの構築

a b c d e f g <佐野慶子> 先ずは分別回収を向上させるよう回収システムを拠点からステーション回収へ切り替える。

a b c d e f g <中山道晴> プラスチック類のリサイクル化を推進すべきであるが今はコスト面や再生材の利用を検討すべきだと思います。

a b c d e f g <鈴木せつ子> ペットボトル・トレーは別々に完全回収。徹底した分別と行政の責任による回収システムをつくる。使い捨て容器の使用がメーカーにとって高いコストになるようなくみにし、使い捨て商品を抑制するようにする。

a b c d e f g <河瀬幸代> プラスチック使い捨て商品などを処理困難な製品の生産を規制し製造業者の責任を明らかにし、回収と処理の義務を負わせる必要がある。

a b c d e f g <大村越子>

a b c d e f g <松谷清> 2000年4月の容器包装リサイクル法の第2段階がはじまり、法制度の矛盾がまたでできます。回収が義務づけられていきますが自治体の費用負担がますます増えるというのでは根本的な解決になりません。リサイクル法の改正が必要です。

a b c d e f g <前田ゆきこ> 初島にはまだいったことがないのですが是非デポジット制を導入したいですね。自治体だけに負担がくるのは結局税金です。市民に企業活動のしりぬぐいをつせるわけにはいきません。大きな視点で社会貢献できる企業を育成しましょう。

a b c d e f g <無記名氏> 各家庭でのそして役人のゴミに対する関心を深めてもらうことと分別への意識付けの徹底の必要。

[4] ゴミの中の重量では生ゴミの対策が重要です。現在静岡市ではコンポスト等の容器購入補助やEMの無料配布を行っています。集合住宅等のため

に沿津市等で始まっている生ゴミの拠点回収の実施が重要と思われますが？

a . 賛成 b . そこまでする必要はない c . その他

a b c <岩崎良浩>

a b c <酒井政男> 生ゴミは拠点回収は不向きである(重量、臭気)市民の分別努力と自治体の回収(分別)

a b c <山田誠> 詳しいことがわからないところがあるので今後の課題としておきたい。

a b c <河本泰輔>

a b c <滝佳子>

a b c <飯野紀代子>

a b c <池ヶ谷恒雄>

a b c <杉山三四郎> 生ゴミのなかに化学物質、薬品等が混入されている現状では拠点回収は困難である。生ゴミの完全分別ができれば検討する余地あり。

a b c <馬居喜代子> 生ゴミガ炉の温度を下げてダイオキシンが発生しているというデータもあるようです。大変でも生ゴミ対策は大事だと思います。

a b c <山本明久> たしか可燃ゴミの約半分が生(量)生ゴミ処理機補助の充実を含めて肥料の使用・活用の具体的とりくみ大切。

a b c <増田進> 生ゴミの再利用方法を考える。食生活で生ゴミを出さない方法の徹底。調理方法...材料を100%使い切る工夫。大量に買い込まない。必要な都度購入する等の工夫。

a b c <佐野慶子> 以前(20年ほど前)生ゴミ拠点回収をしていた所がありました。継続の困難性からいまではほとんど実施していません。リサイクル(肥料化)方法を検討し農家との連携の可能性をさぐるなど、現在の方法と複合で実施する。

a b c <中山道晴> 生ゴミの堆肥化は分解消滅化(水とガス)は推進すべきと考えます。や

り方としてまず自治体がトライ的に実施してみたらどうでしょうか。町内会に生ゴミ処理機を設置してみるなど。

a b c <鈴木せつ子> 分別をしっかりする市民への行政指導が重要。たいひとして利用できるようにするためにも生ゴミの中に化学物質・薬品等が混入しないような十分な研究が必要。利活用先の研究(例えば園芸等) 大きな都市では徹底がむずかしい面があり、分別リサイクルの徹底からも都市の大型化は問題。

a b c <河瀬幸代> リサイクルの方法、回収の仕方については多いに研究する必要があります。

a b c <大村越子>

a b c <松谷清> 前のアンケートでもcにしたのですが、つくった堆肥が農家などに十分に使えるしくみがあれば拠点回収はやるべきです。私のかかわる「れんげ畑」という共同購入のグループでは生ゴミ回収をしています。勿論わがやでも、ですからaに近いです。

a b c <前田ゆきこ> 「れんげ畑」(共同購入の会)で行なっているほかしと生ゴミのシステムはすごい。でも信頼関係の基礎があつてこそなので、安易に広げることにはできませんが、楽しくて将来性のある実験です。

a b c <無記名氏>

#### [5] ゴミの減量やリサイクルを推進するために有効な手段はないでしょうか?

##### 市議会議員としてゴミ減量のためのあなたの政策は何ですか?

a . ゴミの有料化 (1袋定額制や、一定量以上の有料化等)の実施 b . 静岡市独自でもデポジット制度を実施する c . 収集回数を週2回から減らす d . ゴミになるようなものに販売規制、課徴金をかける e . 学校給食の牛乳を紙パックからビンに転換する f .

その他

a b c d e f <岩崎良浩>

a b c d e f <酒井政男> 製造段階での減量と生産者の引取り義務化、減量目標の義務化。

a b c d e f <山田誠> 紙の使用を減らすには 事業所や市役所等で、年間どれくらいの消費をしているのか、調査をすることが第一目として必要と考える。その場合、どのような目的で使用されているのかといったことがわかればベストと考える。次に、削減目標数値を出す。それを実現するためにどのような方法をとったらいいのか検討し、実施する。例えばコンピューターを使用して、会議をペーパーレスに行なう。案内等についてもコンピューターネットワークを使ってメール形式で行なう。現在、私の所属している団体では主な会議をコンピューターを使用して行なうようになっている。そのため、資料作成のための印刷費や紙の使用量がかなり減った。色々書きましたが、一番大きいのは個人の意識を改革しなければならぬということであると考えます。それが出来ない今は、無理矢理やる方向へもっていきかないのではないかと。

a b c d e f <河本泰輔> 分別収集を徹底する。過剰包装はしない。製造元に指導を強める。

a b c d e f <滝住子>

a b c d e f <飯野紀代子> ドイツに学ぶ。

a b c d e f <池ヶ谷恒雄>

a b c d e f <杉山三四郎> 従래のように出されたごみをどうするかということよりも、いかにごみを出さないようにするかがポイントである。つまりごみを作らない売らない買わないといったごみの発生自体を抑制することがたいじである。

そのためには市民・事業者・行政が各々役割責務を果たすことである。

a b c d e f <馬居喜代子> やれることは何でも実施しようとの決意で市民が一丸となってゴミ減量に取り組まないと大変なことになると思っています。

a b c d e f g <山本明久> 国レベルでの製造販売数規制とリサイクルシステム必要。自治体レベルで分別徹底と市民の協力大切。事業系オフィス排出紙の産廃中(国、法レベル)もとめる

a b c d e f <増田進> 良識に訴えてもダメな部分は有料化も必要である。環境教育の必要性を訴えつつ、後世により良い環境を残す責任と義務を果たすこと。

a b c d e f <佐野慶子> ゴミの有料化による減量には疑問を持っています。「燃やさない」「ゴミになるものを作らない」「リサイクルの推進」のための製造流通過程の規制は国レベルの対応が必要だと思う。私にとって最も問題は産廃(有害物質...とりわ核物質)をどうするかと思う。

a b c d e f <中山道晴> 住民に理解を求める活動がまず必要だと思います。その中でゴミの有料化なども検討し、住民のコンセンサスを得ていくことだと思います。

a b c d e f <鈴木せつ子> 徹底した分別と収集に行政が責任もってとりくむ。リサイクル商品の使用を拡大させる。ゴミの有料化は減量やリサイクルとつながらない。家電リサイクル法にも大きな欠陥がある。放置がふえるのでメーカー引取り責任を明確にしたデポジット制にしていく。ゴミ減量につながる商品を製造し流通させるということが確立されな

ければ地方自治体や個人の努力だけでは解決にならない。

a b c d e f <河瀬幸代> 自治体として分別収集をすすめること、製造段階で生産への規制回収処理の義務化を製造業者に課す他、リサイクルのシステムをつくること等すすめる。

a b c d e f <大村越子> 何といっても発生源で減らす。製造・利用者に対する責任を明確にする。これは国で法制化。ゴミ減量につながる商品を製造・流通させるということが確立されなければ、地方自治体や個人の努力だけでは解決にならない。

a b c d e f <松谷清> 初島でデポジットの実験がはじまっていますが、その教訓から一つの自治体でもやれる可能性があります。県レベル全体でも可能と思われます。eはすぐにできます。課徴金はデポジットの実験や方向性が生まれてくれば現実的になってくる。

a b c d e f <前田ゆきこ> ゴミ有料化は方法によっては社会的弱者をおいつめます。うまいやり方をみんなで考えよう。製造者責任に戻す方法がよいですね。そして環境企業が成長し、使い捨てからエネルギー、人材、ハートのリサイクル型社会へ!

a b c d e f <無記名氏> メーカーも便利、安いだけで使用せず環境への対応を考え発生源を減らす努力を。

